

2007 年度

科目名	対象学科・学年 文学部日文4回生	担当者	
演習Ⅱ		宇都宮 啓吾	
授業テーマ 現代日本語の表現について考える。			
授業の概要と目標 現代日本語の表現について考えます。自分の言葉で説明できるようになってください。			
評価方法 平常点（発表と研究の進捗状況）とを重視します。			
テキスト	著者	出版社	
特に指定しません。各人に相応しいものを紹介します。			
参考書	著者	出版社	
特に指定しません。各人に相応しいものを紹介します。			
授業スケジュール・内容 演習では、各人の卒業論文を完成させることを目的として、全体での発表と個別指導とを行ないながら指導します。各人の研究は「その分野」では最先端であるつもりでがんばってください。 器用に纏まる必要はありません。むしろ、自分なりに考察を深めようと努力することを目標にしてください。 また、演習に際しては、インターネットも多角的に利用していきます。			
	時間	テーマ	補足
導入	1	オリエンテーション	卒業論文に向けて
指導①	2	演習Ⅰの纏め	演習Ⅰで研究した内容の文章化と発表
	3		
	4		
	5		
	6		
指導②	7	具体的発表	学生への個別指導
	8		
	9		
	10		
指導③	11 ～ 20	中間発表	研究内容の文章化と問題の検討 (個別指導と全体発表)
総括	20 ～ 30	卒業論文の試問	卒業論文の試問